

様式第3号（第7条関係）

事業計画書

1	事業名	
2	発電事業者法人または氏名	
3	発電事業者代表者職氏名	
4	発電事業者所在地又は住所	
5	発電事業者担当者名及び連絡先	☆何か問題があった際には、こちらに連絡をいたします。 <u>必ずご連絡がつく担当者及び連絡先の記入をお願いします。</u>
6	設計者名	
7	設置事業者法人名又は氏名	
8	設置事業者代表者職氏名	
9	設置事業者氏名所在地又は住所	
10	事業着手予定年月日	☆様式第2号の提出期限は事業着手の <u>60日前</u> までです。 <u>届出せずに事業着手する場合等には、勧告を行うことがあります。</u>
11	運転開始予定年月日	☆電力会社との接続予定日を記入
12	事業廃止予定年月日	
13	事業区域の所在地	☆地番が多い場合には、省略可 例）～番地 外 20 筆 等
14	事業区域の面積	
15	総発電出力	☆設備認定通知書に記載の発電出力を記入。パワコンを複数台設置している場合には、全て記入。 例）49.5kw×2 等
16	想定年間電力量	
17	太陽電池モジュール（太陽光パネル）の種類 ⇒該当する種類を○で囲ってください。	単結晶 CIS 多結晶 CIGS 薄膜シリコン その他（ ）
18	太陽光モジュールの総面積	
19	発電設備の最大高さ	
20	雨水処理計画	☆用水路・排水路に排水する場合は、市へご相談下さい。 例）自然浸透・用水路へ排水 等
21	施工に当たって配慮すべき事項への対応方針	
①騒音対策	☆工事期間及び事業期間に生じる騒音への対策について記入 例）低騒音型建設機械を使用 等	
②除草対策	☆除草の方法・回数を記入 例）年 2 回除草剤を散布 等	
③緩衝帯の設置	☆騒音や振動を緩和するための緩衝帯を設ける場合は記入 例）フェンスを敷地境界から 1m離して設置 等	
④反射光対策	例）低反射タイプのパネルを使用・パネルの傾斜角度の調整 等	
⑤フェンス・植栽等	☆柵塀の設置が必要 例）金網フェンスの設置 等	
⑥パネルの色彩等	☆周囲と調和した、目立たないパネルの色彩に配慮してください。	
⑦眺望等への対策	☆高台等に設置する場合には、違和感等を生じさせないための対策を記入 例）目隠しのための植樹 等	
⑧盛土・切土面保護	☆盛土・切土を行う場合には、法面の保護対策について記入 例）擁壁・石張り・吹付・法面排水の設置 等	
⑨がけ地対策	☆がけ地付近に設置する場合には、崩落対策について記入 例）がけ肩からの隔離・がけ肩沿い排水 等	
⑩湧き水対策	☆湧き水がある場所に設置する場合には、崩落対策について記入	
⑪軟弱地盤対策	☆軟弱地盤の場所に設置する場合には、その対策について記入	
⑫土砂崩れ対策	☆土砂災害等の懸念がある場所に設置する場合には、その対策について記入 例）危険区域からの隔離・擁壁の設置 等	
⑬雨水・排水対策	☆18 欄に記入した雨水処理計画の内容を具体的に記入 例）調整池の設置・排水路改修 等	
⑭適切な敷材の使用	☆敷材を使用する場合には、その種類を記入 例）砕石・アスファルト・防草シート 等	
⑮工事の安全確保	☆工事期間中の安全対策について記入 例）工事車両通行時間帯に誘導員を配置 等	
⑯設備面の対策	☆発電設備の安全・防犯対策について記入（回数は明確に記入してください） 例）年 3 回の点検実施、防犯カメラの設置 等	
⑰市街地での配慮	☆近隣に市街地がある場合は、生活環境や防災等に配慮してください。 例）防音壁設置により騒音を軽減・敷地内に防火水槽を設置 等	
⑱緊急連絡先の表示	☆標識の設置位置等について記入	

事業区域等状況調書

1 爭奪区域内

事業区域の所在地	龍ヶ崎市〇〇町字△△1 番 外 20 筆
事業区域の面積	5、250 m ²
事業区域の土地の所有者及び現況	
① 土地所有者の住所及び氏名 ☆筆数が多く書ききれない場合は、別紙に記入し添付してください。	龍ヶ崎市 1234-5 株式会社竜崎工業 ☆登記事項証明書に記載の所有者を記入してください。 ☆ <u>土地賃貸借契約を締結している場合</u> 所有者住所・氏名に加えて「 <u>土地賃貸借契約</u> 」と記入し、 <u>土地賃貸借契約書の写し</u> を添付してください。 ☆ <u>土地売買後、所有権未登記の場合</u> 所有者住所・氏名に加えて「 <u>所有権未登記</u> 」と記入し、 <u>土地売買契約書の写し</u> を添付してください。
② 現況地目及び地目別面積 ☆筆数が多く書ききれない場合は、別紙に記入し添付してください。	雑種地 3、150 m ² 原野 2、100 m ² ☆地目ごとに面積を記入してください。 ☆ <u>農地転用手続きが未完了の場合</u> 地目・面積に加えて「 <u>農転手続中</u> 」と記入し、 <u>農地転用許可申請書の写し</u> を添付してください。
事業区域に係る法令等による規制状況（該当箇所にチェック）	
① 都市計画 担当課：都市計画課	☐ 市街化区域（用途地域名：） ☆市街化区域内（工業専用地域を除く）は 抑制区域 です。 <u>該当する場合は事業区域の見直しをお願いします。</u> ☒ 市街化調整区域
② 農業振興地域 担当課：農業政策課	☒ 含む（農用地区域・甲種農地・第1種農地・ その他 ） ☐ 含まない
③ 森林地域 担当課：農業政策課	☐ 含む（保安林・地域森林計画対象民有林） ☒ 含まない
④ 河川区域 担当：茨城県 等	☐ 含む（河川区域・河川保全区域・河川予定地） ☒ 含まない
④ その他 ☆右の区域は 抑制区域 です。 <u>該当する場合は事業区域の見直しをお願いします。</u> ☆事業区域の現況を確認し記入	☐ 牛久沼近郊緑地保全区域 ☐ 中沼自然環境保全地域 ☐ 八代富士浅間緑地環境保全地域 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域 ☐ 土砂災害警戒区域 担当課：都市計画課 担当課：防災対策課
湧水	☐ 有（利用状況：） ☒ 無
用水路 担当課：下水道課	☐ 有（管理者名：） ☒ 無
排水路 担当課：下水道課	☐ 有（管理者名：） ☒ 無 ☆事業区域内または事業区域に隣接して用水路・排水路が存在する場合は「有」にチェックし管理者名を記入

2 事業区域周辺（事業区域から概ね100メートルの範囲）

事業区域周辺に次の区域等が位置する場合は該当箇所にチェック	
☐ 市街化区域（用途地域名： ☐ 牛久沼近郊緑地保全区域 ☐ 八代富士浅間緑地環境保全地域 ☐ 文化財 ☐ 土砂災害警戒区域	☐ 中沼自然環境保全地域 ☐ 蛇沼又は旧水戸街道若柴宿 ☐ 急傾斜地崩壊危険区域

担当課 ①～⑤:都市計画課、⑥:文化・生涯学習課、⑦⑧:危機管理課

様式第 5 号（第 7 条関係）

該当住民自治組織への周知及び説明実施報告書

（該当住民自治組織ごとに作成）

☆様式第 1 号で確認した該当住民自治組織ごとに作成してください。
（1 住民自治組織につき 1 部提出）

1 事業名	龍ヶ崎第 1 太陽光発電所
2 該当住民自治組織名	〇〇町自治会
3 周知の方法等 ☆周知の方法と日時を記入してください。回覧による周知の場合は、 <u>回覧の結果（住民からの意見の有無について）を必ず確認</u> してください。 ☆周知の結果、事業に関する意見があった場合は記入してください。回覧による周知の場合は、 <u>回覧終了後に確認した意見について記入</u> してください。	① 周知の方法 6 月 15 日 自治会長宅を訪問し事業内容を説明。自治会員への資料回覧を依頼。 6 月 25 日 自治会長に電話し全員に回覧されたことを確認。 ② 周知の際の意見、要望等 ・通学路があるので、工事車両の通行に注意してほしい。 ・周辺に農地があるため、除草剤の使用は最小限にしてほしい。
4 説明会開催要請	有 ・ 無 ☆説明会の開催要請があった場合には、必ず開催してください。
5 説明会の状況 （開催した場合に記載） ☆3 欄に記入した意見と同じ場合は、「 <u>上記のとおり</u> 」と記入し省略しても構いません。	①開催日時：6 月 30 日 ②開催場所：〇〇コミュニティセンター ③参加者数：16 名（自治会長、班長他） ④該当住民自治組織からの意見、要望等 ・通学路があるので、工事車両の通行に注意してほしい。 ・周辺に農地があるため、除草剤の使用は最小限にしてほしい。 ⑤意見、要望等への回答 ・工事車両の通行は通学時間帯を避ける。 ・除草剤の使用にあたっては、周辺の農地に影響を及ぼさないよう十分注意する。散布の際は日程を事前に近隣関係者に連絡し、周辺の土地に飛散しないよう、強風の日には散布作業を実施しない。

周知・説明の内容について

- 下記の事項を周知してください。
事業者の住所・氏名、着手予定年月日、事業区域の所在地・面積及び事業計画、資材搬入経路
- 回覧により周知を行う場合は、様式第 1 号提出の際、回覧文書のサンプルを市に提出してください。

様式第 6 号（第 7 条関係）

近隣関係者への周知及び説明実施報告書

(近隣関係者ごとに作成)

☆近隣関係者 1 人につき 1 部提出
☆同一土地所有者が複数の土地を所有している場合、4 欄に全ての土地について記入してください。

近隣関係者とは
☆事業区域に隣接する土地の所有者
☆事業区域に隣接する土地の建築物の所有者及び居住者
☆道路・水路により事業区域に直接には接しないが、事業区域との距離が 6m 未満の土地の所有者及び建築物の所有者・居住者

1	事業名	龍ヶ崎第 1 太陽光発電所
2	近隣関係者住所	龍ヶ崎市〇〇町 1235
3	近隣関係者氏名	入地 次郎
4	事業区域との隣接等状況	北側隣接(〇〇町字△△1230) 東側隣接(〇〇町字△△1235) ☆当該土地所有者が所有する全ての土地について、隣接状況(※右図参照)及び地番を記入してください。 ※参考 西側隣接 北側隣接 東側隣接 事業区域 南側隣接
5	周知の方法 ☆周知の方法と日時を記入してください。	6 月 16 日 自宅を訪問し事業内容を説明 ☆郵送による周知の場合 例) 〇月〇日 郵送にて文書送付 送付後、近隣関係者から意見や問合せ等が寄せられる可能性がありますので、送付から 1 週間以上経過してからこちらの報告書を作成してください。
6	周知の際の意見・要望等	太陽光が家の方向に反射しないよう対策を取ってほしい。
7	説明要請の有無	☒ 有 ・ 無 ☆周知内容に対し質問があった場合や、詳細の説明を求められた場合は「有」
8	説明の状況 ☆6 欄に意見を記入し、「上記のとおり」と省略しても構いません。	①説明日時：6 月 16 日 ②説明場所：自宅 ③近隣関係者からの意見、要望等 太陽光が家の方向に反射しないよう対策を取ってほしい。 ④意見、要望等への回答 低反射タイプのパネルを使用するため、周辺への反射光の影響はない。

添付書類について

- 様式第 2 号から第 6 号に加えて、下記の書類を提出してください。
 - ・位置図及び案内図
 - ・事業区域の土地の登記事項証明書
 - ・事業区域の土地利用計画図（太陽光パネルの配置図）
 - ・近隣関係者に係る土地の公図の写し（地番・地目・近隣関係者の氏名を明示）
 - ・他法令による許認可等の許可書等の写し（設備認定・農地法・森林法・文化財保護法 等）
- 関係法令について手続きが必要な場合がありますのでご確認ください。
国土利用計画法・道路法・龍ヶ崎市土砂等による土地の埋立て、盛土及び堆積の規制に関する条例 等